

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	療育サポート こばと（放課後等デイサービス）			
○保護者評価実施期間	令和8年1月5日 ～ 令和8年1月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数)	14名
○従業者評価実施期間	令和8年1月5日 ～ 令和8年1月19日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々なプログラム（室内活動・課外活動）を取り入れる事で、たくさんの経験を積んでもらえるように職員間での情報共有を行い、柔軟なプログラムの作成を行っています。お子様に合わせつつ、様々なプログラムに挑戦できる環境を提供するようにしています。	利用者の様子や状況について、密に職員間の情報共有を行う事で活動プログラムの内容を見直し、利用者は楽しみながらたくさんの経験を積んでもらいながら療育の提供ができるように心掛けています。また、利用時の様子等を記録に残す事で小さな変化を見逃さないようにしています。	療育プログラムの内容を随時見直ししながら、興味を持ちつつ、より取り組みやすい環境の提供を行えるように充実した療育内容の提供を図ります。
2	保護者様との情報共有を密に行い、療育内容のフィードバックを定期的に行う事でお子様の様子や状況を適切に把握できるように心掛けています。また、家庭での困り事等を聞き取りする事で、必要な療育提供を心掛けています。	利用時の連絡帳や送迎時の保護者様とのやり取りの中でご家族の困り事や自宅での様子を聞き取りする事で、利用者の様々な場所での様子を確認しつつ、必要な療育内容を提供できるよう心掛け、内容については随時見直しを行い、職員間での情報共有も密に行うようにしています。	利用者を職員1人1人が観察し、様々な視点で状況を見る事で多方面からの療育提供を行えるように体制を整えています。また、保護者様とのやり取りを密に行う事で保護者様にも放課後等デイサービスでどんな事をしているのか理解していただけるように心掛け、職員の支援スキルの向上を常に行っています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々なマニュアルの作成は行い、そのマニュアルを基に防災グッズの準備や避難訓練等を事業所内で実施しているが保護者様にはうまく共有できていない状況があります。	様々な種類のマニュアルを作成し、必要に応じて更新や訓練を行っていますが、どのように保護者様へ共有するのかを検討していますが、現時点では共有する事が出来ていません。また、避難訓練については活動の1つとして実施している為、全員に参加してもらおう事が出来ていない事も共有に繋がっていない要因の一つだと思います。	ホームページ等での各種マニュアルの共有を行う事ができるように現在、調整を行っています。また、避難訓練を実施した場合もその内容や避難場所等の共有を行い、当事業所の避難訓練内容の共有を行いたいと考えています。